

シフト機構は、MT車と同様にシフトドラムの回転でシフターギアを作動させます。シフトドラムの回転はモーターにより駆動され、最適な位置へ制御されます。

2つのクラッチの変速切り替えは、すべて1本のシフトドラムの回転で行います(特許出願中)。基本構造をMT車と同じものとする事により、シンプル・軽量・コンパクトなシステムが可能となりました。1速から2速に変速する場合、コンピューターが変速を検知すると、2速に予備変速を行い、2速ギアの偶数段側クラッチをスタンバイ。1速ギアの奇数段側クラッチを切り離すと同時に、2速ギアのクラッチを接続することで、ショックの無い変速を実現しています。

